

血

液

内

科

だ

よ

い

クリーンルーム増設のお知らせ

- 血液内科では、14床のクリーンルームが整備され、造血幹細胞移植を中心とした血液疾患治療の地域における先進的な役割を担い、患者・家族とともにつくる質の高い血液内科医療を目指しています。2009年10月、病室をクラス10000のクリーンルーム（6床）に改修し、増加する移植症例をより迅速に受け入れられるように整備しました。



クリーンルームとは？

多くの場合、悪性腫瘍(がん)の治療には各種抗腫瘍剤を投与し強い副作用により、白血球が低下します。例えば、白血病患者は白血病細胞により感染抵抗性が消失し、副作用の強い抗腫瘍剤で通常 $4,000 \sim 7,000 / \text{mm}^3$ の白血球(好中球数)があるべきものが $100 / \text{mm}^3$ 以下に低下して免疫不全状態となり、細菌や真菌などの感染しやすくなります。感染症の中でもアスペルギルスという真菌の感染予防には、「クリーンルーム」での管理が有効であると言われています。